

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2022年 12月 20日作成

■研究課題名	神奈川県内多施設間における脳血管内治療の合意的治療指針確立に資するレジストリ情報統合拠点の構築
■研究の対象	神奈川県内主要医療機関で施行された脳血管内手術治療(脳動脈瘤塞栓術、フローダイバーターステント留置術、経皮的血管形成術、頸動脈または頭蓋内ステント留置術、急性期再開通療法、脳動静脈奇形塞栓術、硬膜動静脈瘻塞栓術、頭頸部腫瘍塞栓術、塩酸フラスジル動注療法など)
■研究目的・方法	<p>【目的】 神奈川県内における脳血管内治療の実態および治療成績・治療内容を把握するために、多施設間のデータベースを構築し、情報統合することで最新の脳血管内治療の実態を明らかにするとともに、適切な症例選択・治療方針の確立に資することを目的とする。</p> <p>【方法】 本研究は、神奈川県内の複数の医療機関において脳血管内治療を施行した既存情報(診療録データ)のみを用いた多施設共同前方・後方視的コホート研究である。</p>
■研究期間	倫理委員会承認日から 2027年 3月 31日
■研究に用いる 試料・情報の種類	本研究は通常診療において得られた既存の情報(診療録データ)のみを収集して行う。そのため、通院回数や検査項目の増加は来さない。
■試料・情報の 取得と保管方法	<p>本研究は通常診療において得られた既存の情報を収集して行う。研究機関では、収集したデータ管理は、ネットワークから独立したPCにおいてデータベース化する。紙で保管する場合は、ファイルに綴じて保管する。管理する際は、個人情報の保護に留意し厳重に管理を行う。共同研究機関の提供する情報は、主たる研究機関である横浜市立大学附属病院脳神経外科に、集積したデータにパスワードをかけて提出する。</p> <p>本研究のため収集しデータベース化した情報のデータマネジメントを横浜市立大学附属病院脳神経外科内の医局で行い、パスワードのかかるPC内で行う。(管理責任者:研究責任者)既存情報の授受に関する記録として、少なくとも本研究の終了日から5年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から3年後のいずれかの遅い日までの期間、厳重に管理する。</p>
■外部への 試料・情報の提供	主たる研究機関である横浜市立大学附属病院脳神経外科に、集積したデータにパスワードをかけて提出する。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:	
<p>〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 脳神経外科 (研究責任者) 當銀 壮太 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545</p>	